

ガイ・ハミルトン

Guy Hamilton

生年月日 1922/09/16

出身地 フランス／パリ

没年 2016/04/20

【バイオグラフィ】

■学生時代から監督を目指し、39年にニースのヴィクトリーヌ撮影所に入社する。その後イギリスに渡り、編集などの仕事を行う。第二次世界大戦で海軍に属し、除隊後に助監督となり、キャロル・リード、ジョン・ヒューストンなど巨匠の作品に携わった。52年の“The Ringer”で監督デビュー。64年の「007／ゴールドフィンガー」が世界的ヒットとなり、娯楽アクション映画監督の地位を確立する。その他3本の007シリーズの後、アクションから離れるが、86年の「レモ／第一の挑戦」でキレの良い演出が健在なところを見せた。16年4月に93歳でこの世を去った。

【フィルモグラフィ】

レプスキー危機一発／ロシア皇帝の秘宝 (1989)	監督, 脚本
レモ／第1の挑戦 (1985)	監督
地中海殺人事件 (1982)	監督
クリスタル殺人事件 (1980)	監督
ナバロンの嵐 (1978)	監督
007／黄金銃を持つ男 (1974)	監督
007／死ぬのは奴らだ (1973)	監督
007／ダイヤモンドは永遠に (1971)	監督
空軍大戦略 (1969)	監督
パーマーの危機脱出 (1966)	監督
銃殺指令 (1964)	監督
007／ゴールドフィンガー (1964)	監督
好敵手 (1961)	監督
悪魔の弟子 (1959)	監督
美女と詐欺師 (1959)	監督, 脚本
船の女 (1957)	監督, 脚本
コルディッツ物語 (1955)	監督, 脚本
夜の来訪者 (1954)	監督